



2026 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 オルバディーブイエックスヘルスケア株式会社

代表者名 代表取締役社長 前島 洋平

(コード：2689、東証スタンダード市場)

問合せ先 取締役管理本部長 村田 宣治

(TEL. 086 - 236 - 1115)

業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ

2026 年 8 月 12 日に公表いたしました「2026 年 6 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました 2027 年 6 月期の連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2027 年 6 月期 第 2 四半期 (中間期) 連結業績予想 (2026 年 7 月 1 日～2026 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰属する中間純利益	1 株 当 たり 中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今 回 修 正 予 想 (B)	80,285	669	646	355	43.09
増 減 額 (B - A)	—	—	—	—	
増 減 率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期(2026 年 6 月期) 第 2 四半期(中間期)連結実績	62,444	673	675	450	76.02

(2) 2027 年 6 月期 通期連結業績予想 (2026 年 7 月 1 日～2027 年 6 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰属する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今 回 修 正 予 想 (B)	178,885	1,986	1,950	1,172	130.30
増 減 額 (B - A)	—	—	—	—	
増 減 率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期(2026 年 6 月期) 通 期 連 結 実 績	126,595	1,679	1,664	1,112	187.67

（３）連結業績予想に関する説明

当社は、2027 年 6 月期の連結業績予想につきまして、2026 年 9 月 1 日付で実施したディービーエックス株式会社（以下、「DVx」という。）との株式交換による経営統合に伴い、業績精査に時間を要することから、2026 年 8 月公表の決算短信においては未定として見合わせておりました。このたび、統合手続きの完了に伴い DVx の業績予想数値が入手可能となり、連結算定の前提条件が整いましたので、現時点で入手可能な情報及び合理的と判断される前提に基づき、2027 年 6 月期の通期連結業績予想を公表いたします。

連結業績予想の前提条件および会計処理については以下のとおりです。

- ・対象期間および取り込み期間：DVx との経営統合に伴う会計上のみなし取得日を 2026 年 9 月 30 日としております。したがって、2027 年 6 月期の連結業績予想には、従来の当社グループの 12 か月間（2026 年 7 月 1 日～2027 年 6 月 30 日）の予想業績に加え、DVx の 9 か月間（2026 年 10 月 1 日～2027 年 6 月 30 日）の予想業績を織り込んでおります。
- ・のれんの処理：本経営統合に伴い生じる「のれん」の金額については、現時点での暫定的な試算に基づき、10 年間の均等償却を行なうものとして仮定し、販売管理費に織り込んでおります。
- ・一時的費用：経営統合に伴うアドバイザー費用等の統合関連費用などの一時的費用につきましても、最新の発生見込みを反映しております。

国内の医療機器市場におきましては、政府による医療費抑制政策（診療報酬・材料価格の改定等）が継続するものの、高齢化の進展やコロナ禍以降の手術件数の回復・増加、先進医療技術および新規医療機器の導入などを背景に、安定的な市場成長が続いております。一方で、原材料高や為替変動、物流関連コスト・人件費の上昇に加え、医療機関の経営環境の変化に伴う価格引き下げ要請の強まりなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは 2026 年 9 月 1 日付で発足いたしました「オルバディービーエックスヘルスケア株式会社」として、経営統合によるシナジー効果の発揮を迅速に推進してまいります。具体的には、従来の当社グループが強みとする広域営業網や広範な医療器材をカバーする「網羅性」（SPD 事業・物流機能含む）と、DVx が誇る循環器分野等における高度な「専門性」および自社企画製品の「開発力」を融合させ、「総合×専門」のハイブリッドモデルを構築いたします。これにより、医療現場に最適なソリューションを提供する医療機器ディーラーとしてのポジションを確立してまいります。また、統合に伴う一時的費用やのれん償却費を早期に吸収しながら、統合シナジーの早期結実により収益力を向上させ、持続的な企業価値の向上と株主還元の充実に努めてまいります。

2. 配当予想について

(1) 2027 年 6 月期配当予想

	年間配当金（円）		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今 回 予 想	0.00	80.00	80.00
前 期 実 績 (2026 年 6 月 期)	0.00	80.00	80.00

(2) 配当予想に関する説明

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして位置付けており、増配又は維持を目指すことを配当の基本方針の第一としています。

また、中期経営計画に基づき、成長・発展に必要な投資を機動的に行うため、内部留保に努めることを基本方針の第二としております。

当期の配当につきましては、上記の基本方針に基づき、期末配当予想を前期と同額の 1 株当たり 80 円といたします。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想とは異なる可能性があります。

以 上